

# Professional Cloud Architect 更新試験のご紹介

## Google Cloud 認定資格を更新する新しい方法

Professional Cloud Architect 更新試験は、**Professional Cloud Architect** 認定資格を更新するための効率的な方法です。認定資格を更新するには、新しい Professional Cloud Architect 更新試験(所要時間 1 時間)または標準の Professional Cloud Architect 認定試験(所要時間 2 時間)を受けるかを選択できます。

☆ メリット	👤 対象	🔍 試験の詳細	📅 重要な日程
<p>Professional Cloud Architect 更新試験では、生成 AI を使用して実際のビジネス上の問題を解決するスキルをテストする、実用的なケーススタディを取り上げています。Professional Cloud Architect の再認定を受けるには、更新試験または標準試験のいずれかを受験します。どちらの試験を受けるかはご自身で選択できます。</p>	<p>Professional Cloud Architect 認定資格の更新を希望する認定資格保持者は、更新有効期間であれば <b>Professional Cloud Architect 更新試験</b> に登録できます。この試験では、生成 AI ソリューションを使用してビジネスの真価を引き出す能力が評価されます。</p>	<p><b>受験資格:</b> 有効な Professional Cloud Architect 認定資格をお持ちで、更新有効期間内の方 <b>試験時間:</b> 1 時間 <b>登録料:</b> \$100 <b>言語:</b> 英語 <b>形式:</b> 25 問の多肢選択 (複数選択) 式 <b>実施方法:</b> 監督付き (オンラインまたはテストセンター)</p>	<p><b>更新有効期間は、認定資格の有効期限の 60 日前から 30 日後までです。更新有効期間を過ぎた後に再認定を受けるには、標準の Professional Cloud Architect 認定試験を受験する必要があります。</b></p>

この新しい試験(所要時間 1 時間、多肢選択式)では、2 年ごとに再受験する標準の認定試験と比べて、時間、複雑さ、費用を抑えることができます。

Professional Cloud Architect 更新試験では、生成 AI ソリューションを活用した、興味をそそるケーススタディを取り上げています。クラウドアーキテクトが Professional Cloud Architect 認定資格を更新すると、Google Cloud テクノロジーの最新情報を把握できるほか、生成 AI を使用して実際のビジネス上の問題を解決する能力があることを実証できます。

### Professional Cloud Architect 更新試験は誰が受けられますか？

Professional Cloud Architect 更新試験は、有効な Professional Cloud Architect 認定資格の更新を希望する認定資格取得者が、更新有効期間(認定資格の有効期限の 60 日前から 30 日後まで)内に受けることができます。

**Professional Cloud Architect 更新試験**で重点的に取り上げられる分野は何ですか？

Professional Cloud Architect 更新試験では、企業環境における実用的な生成 AI ソリューションに焦点を当てたケーススタディが取り上げられます。この試験により、クラウド アーキテクトは、小売、メディア、エンターテインメントなどのさまざまな業界での実際のビジネス上の課題に、生成 AI ソリューションを適用するスキルがあることを証明できます。

[Professional Cloud Architect 更新試験ガイド](#)には、試験に出題される可能性があるトピックとケーススタディについて、具体的なガイダンスが記載されています。

**Professional Cloud Architect 更新試験**の受験料はいくらですか？

Professional Cloud Architect 更新試験の受験料は 100 米ドルです。対象となるパートナー様は、パートナー再認定プログラムを通じて[試験用クーポンをご請求いただけます](#)。

**Professional Cloud Architect 更新試験**に向けて、どのような準備をすればよいですか？推奨される学習教材はありますか？

[Professional Cloud Architect 更新試験学習プログラム](#)には、実世界での実践的体験が得られるようキュレートされたオンデマンド コース、ラボ、スキルバッジが用意されており、Professional Cloud Architect 更新試験に向けた準備ができます。

また、入念に準備するには Google Cloud ドキュメント、Vertex AI ドキュメント、[Professional Cloud Architect 更新試験ガイド](#)をご覧になることをおすすめします。試験では、テクノロジーに関する知識の応用が重視されることに注意してください。

**Professional Cloud Architect** 認定資格を更新するには、**Professional Cloud Architect 更新試験**を受験する以外に方法はありますか？利用できる選択肢を教えてください。

更新有効期間内に、次のいずれかの試験を受けて Professional Cloud Architect 認定資格を更新できます。

- Professional Cloud Architect 更新試験 - 1 時間、25 問、1 つのケーススタディ
- Professional Cloud Architect 認定試験 - 2 時間、50 問、2 つのケーススタディ

更新有効期間が終了した場合、**Professional Cloud Architect 更新試験**を受験して再認定を受けることはできますか？

更新有効期間が終了した場合、再認定を受けるには、標準の Professional Cloud Architect 認定試験を受験する必要があります。

**Professional Cloud Architect 更新試験と標準の Professional Cloud Architect 認定試験の両方に同時に登録できますか？**

一度に登録できるのは、これらの試験のうちいずれか1つです。標準の認定試験にすでに登録済みで、Professional Cloud Architect 更新試験を受験したい場合は、標準の認定試験の登録をキャンセルしてから Professional Cloud Architect 更新試験に登録できます。クーポンコードを使用していた場合、最初に登録した試験をキャンセルすれば、同じクーポンコードを使用できます。

**Webassessor で Professional Cloud Architect 更新試験に登録したいのですが、カタログに試験が表示されないのはなぜですか？**

Professional Cloud Architect 更新試験が表示されるのは、認定資格をお持ちで、更新有効期間(認定資格の有効期限の60日前から30日後まで)内である方に限られます。

**Professional Cloud Architect 更新試験に1回目の受験で合格しなかった場合、再受験するにはどのくらい待つ必要がありますか？**

試験に不合格となった場合は、14日が経過すると再度受験できるようになります。2度目に不合格となった場合は、3度目の受験まで60日間お待ちいただく必要があります。再受験が必要になった場合でも十分な時間を確保できるよう、更新有効期間(認定資格の有効期限の60日前)が始まり次第、できるだけ早めに受験されることをおすすめします。

**Professional Cloud Architect 更新試験に1回目で合格しなかった場合、2回目は標準の Professional Cloud Architect 認定試験を受験できますか？**

はい。更新有効期間内であれば、Professional Cloud Architect 更新試験または標準の Professional Cloud Architect 認定試験のいずれかを選択して受験できます。